

○ 総合窓口センターの約束

・ 総合窓口センター部長の基本姿勢

総合窓口センターは、行財政改革を推進するために、今一度、事務の効率化とサービスの向上・維持について考えます。
また、各事業の現状等について積極的に情報発信するとともに改善に向けた取組を進めます。

・ 市民生活課の約束

- 1 市民の皆さまに常時上質の窓口サービスが提供できる方策を検討し、人材育成と体制整備に努めます。
2 三次市国民健康保険財政運営健全化のための方策を検討し、その対策を講じます。

項目番号	約束（項目）	取組内容（計画から）	平成24年度目標
(2)－④	外部委託の推進 （多様な窓口業務）	事務事業を見直し、外部委託を推進する。	窓口業務の民間事業者委託について検討する。
(5)－⑥	国民健康保険事業における給付の適正化と負担の公平性の確保	収納率の向上を図りつつ、給付の適正化と負担の公平性を確保し、財政健全化を図る。	・「三次市国民健康保険事業財政運営健全化計画」を策定する。 ・給付の適正化事業を検証し推進する。 ・国保税収納率を向上させる。 現年度分収納率 93.6%以上 滞納繰越分収納率 18.0%以上
(5)－②	債権確保対策の推進	市税、使用料等の滞納債権額の縮減と債権管理を徹底する。	・後期高齢者医療保険料(普通徴収)収納率を向上させる。 現年度分収納率 98.0%以上 滞納繰越分収納率 40.0%以上

・ 環境政策課の約束

住民サービスの向上を目指して事務事業等の見直しを積極的に進め効率的な運営に取り組みます。また、省エネルギー法に係る省エネ措置が確実にできるよう諸施策の推進を進めます。

項目番号	約束（項目）	取組内容（計画から）	平成24年度目標
(1)－①	市民対話の機会拡充	市民対話の機会の拡充を図り、市民の市政への参加意識を高める。	出前講座をはじめ説明会開催ごとに、参加者へ説明内容についてのアンケート調査を実施し、内容の充実を図る。

(3)－③	内部管理経費の削減	内部管理経費を必要最小限に抑制し、削減を図る。	・今年度策定する「省エネルギー法による中長期計画」に沿って、対象とする市施設のエネルギー使用量（原油換算した値）を対前年度比で１％以上の低減を図る。 ・市施設における夏季節電の取組として、平成２２年夏季に比べてマイナス５％以上の節電に取り組む。
(4)－②	指定管理状況の検証と見直し	指定管理者の管理状況の検証を行う。	所管している施設について、管理運営の実態調査及び事業の総点検を行う。